

運営推進会議開催報告書

グループホームねこの手

開催日時 2025年5月22日（木） 13：30～14：00		
		議 題
利用者	0人	1.利用者様の状況、活動及び行事報告 2.身体拘束について 3.その他
利用者家族	1人	
地域住民の代表者(民生委員を含む)	1人	
市高齢者福祉課職員	1人	
地域包括支援センター職員	2人	
薬剤師（みゆきファーマシー）	1人	
事業所	2人	
会 議 録		
1、利用者様の状況、活動及び行事報告		
3月	登録者数・・・9名（男性 1名・女性 8名） 介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照 * 外出レク ・3月初旬にも瀬戸蔵へお雛飾りの見学を予定していたのですが、天候不良や気温低下により見合わせました。3月中旬頃より気温も上がりだし施設周辺を散歩したり、近くのスーパー西友さん買い物に行ったりして外出する機会を増やしました。	
4月	登録者数・・・9名（男性 1名・女性 8名） 介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照 * お花見レク ・9人を3人ずつ3グループに分け3日間かけてお花見に行ってきました。場所は水無瀬川沿いの桜を見てきました。小規模多機能「遊楽」の駐車場に車を停めて、同じ瘤木町内にある「水無瀬児童遊園」まで10分程桜を見ながら移動し、児童遊園のベンチで桜を見ながらお饅頭とお茶をいただきました。出かける時も「桜なんかさんざん見たで」と言われる方に「お饅頭とお茶が用意してあるよ」と伝えると「ほんなら行こか」と、花より団子ですね。 * お買い物レク ・2名の利用者様と一緒にアピタ瀬戸店へ出かけてきました。一人の方は洋服や展示品を手にとり楽しまれていましたが、もう一人の方はただぼんやりと眺めているだけでした。フードコートではクリームぜんざい・チョコソフトをそれぞれ注文され美味しそうに召し上がられました。フードコートを出て本屋に寄りぬり絵・漢字ドリルを購入され戻られてから早速取り組まれていました。 *（有）サンコーポレーション主催 マグロ解体ショー ・その日の朝に水揚げされた42kgのマグロを皆さんの前で解体。包丁が入る度に「おお～」と	

歓声があがっていました。あまり見たことのない大きさの包丁に「あんな大きな包丁だと私も切られちゃう」と話される方もいました。最初にマグロ丼を食べていただき、余裕がある方は握り・刺身とお好きな形でお好きなだけ召し上がっていただきました。「美味しかったよ」「食べ過ぎちゃった」と皆さん笑顔で話してくださいました。

＊身体拘束について

- ・現在、入居者様で身体拘束を実施している方はおらず経過しています。グループの介護・看護事業でe-learningを導入し、虐待防止・身体拘束廃止の法定研修をスタッフ全員が受講する体制が整い4月からスタートしています。

＊参加者からのご意見・ご質問

- ・地域包括支援センター職員より

季節の変わり目に伴い体調や精神面において不調になられる方はみえますか？

- ・施設職員より

不調になられる方はみえます。精神的な変化から体調不良に繋がるパターンです。居室に閉じこもらないように通所を増やしたり、訪問を増やして話す時間を作ったりしています。天気により不安定になる方もみえます。雨が降ると小学生の子供を迎えに行くと言って落ち着かなくなります。「今の学校は傘を貸してくれるみたいだよ」と伝え本人が落ち着いてもらえるようにしています。

次回開催予定 7月23日(木) 13:30～